

# 平成 29 年度事業報告書

平成 29 年 4 月 1 日～平成 30 年 3 月 31 日

特定非営利活動法人の名称	特定非営利活動法人 こんにちは・国際交流の会
--------------	------------------------

## 1. 事業の成果

私たちの会は、「日本語教育事業」「国際交流事業」「国際理解事業」を通して日本人・外国人の交流を進め、多文化共生のまちづくりに寄与することができた。

## 2. 事業報告

定款第 4 条及び第 5 条の規程に基づいて、以下の事業を行った。

### (1) 特定非営利活動に係る事業

#### ① 日本語教育事業

##### ア 日本語教室

外国籍区民を対象に、年間 3 学期体制で日本語教室を開設し、学習希望者の日本語能力に合わせて、金曜日・土曜日共各 4 クラスを設営し授業を実施した。

<金曜日クラス>

- ・ 学期：春学期：平成 29 年 5 月 12 日 ～ 7 月 14 日  
秋学期：平成 29 年 9 月 8 日 ～ 11 月 17 日  
冬学期：平成 30 年 1 月 12 日 ～ 3 月 16 日
- ・ 時間：18:30 ～ 20:15
- ・ 場所：鶴見国際交流ラウンジ（初級 A・初級 B・中級）  
鶴見区福祉保健活動拠点（読解 A）

<土曜日クラス>

- ・ 学期：春学期：平成 29 年 5 月 13 日 ～ 7 月 15 日  
秋学期：平成 29 年 9 月 9 日 ～ 11 月 11 日（読解 B のみ 11/18）  
冬学期：平成 30 年 1 月 13 日 ～ 3 月 17 日
- ・ 時間：10:00 ～ 11:45（初級 A・初級 B・中級）  
18:30 ～ 20:15（読解 B）
- ・ 場所：鶴見区福祉保健活動拠点
- ・ 内容：学習者数は、春学期 113 名、秋学期 126 名、冬学期 98 名で推移した。
- ・ 国籍は 20 か国以上にのぼり、ベトナム（25%）、フィリピン（20%）、インド（16%）、中国、ミャンマーの順となるが、変化としてはベトナムの学習者が急増した。
- ・ 初級学習者だけでなく中上級者も増加の傾向にあり、土曜読解 B クラスには長期継続者が多かった。
- ・ 日本語ボランティアは、春学期 33 名、秋学期 35 名、冬学期 36 名（延べ人数）が活動した。

- ・「クラスリーダー会」を毎学期2回開催し、各クラスの学習者やボランティアの情報共有、課題検討、次学期の準備等に当たった。
- ・中級（鳥）11-20 課、読解A（つば）1-10 課、読解B（花）1-10 課のテキストを改訂し、使用した。
- ・「こんにちは」の日本語ボランティアを対象に『研修会』を企画、開催（11/18）、中級（鳥）1-10 課改訂版を教材として、勉強会をした。
- ・新入会の日本語ボランティアを対象に『ボランティア説明会』（3/23・24）を行った。
- ・「春クラス」「夏クラス」「冬クラス」を開設、学習者のニーズに対応した。
- ・「プライベートレッスン」は現在15組（30名）が継続している。
- ・本事業は、「鶴見ふれあい善意銀行」の助成を受けて実施した。

## イ 日本語教育委託事業

JFEエンジニアリング（株）制御技術センター様よりJFE施設内で日本語教室を開設してほしいとの依頼があり、以下の通り実施した。

- ・学期：①春学期：平成29年5月10日～7月12日（水）  
②秋学期：平成29年9月13日～11月15日（水）  
③冬学期：平成30年1月10日～3月14日（水）
- ・時間：17：10～18：40
- ・場所：JFEエンジニアリング（株） 会議室
- ・内容：在日JFEテクノマニラ社員を対象として、定時退社日の水曜日に各期2クラスを開設、当会中級クラスのテキストを使って実施した。
- ・学習者数：①20名 ②24名 ③16名

## ② 国際交流事業

### ア 外国人のための防災教室

- ・日時：平成29年6月18日（日）8：30～17：30
- ・場所：横浜市民防災センター（神奈川区沢渡4-7）・氷川丸・麒麟ビール横浜工場
- ・内容：学習者を対象に「防災教室」を開催した。横浜市民防災センターのガイド付き体験コースに参加、横浜市に大地震がおきたらどうなるかについて迫力ある映像で学び、地震の揺れや火災時の煙を体感、消火器の使い方も学習した。外国人が参加しやすいように観光の要素も取り入れ、昼食は山下公園で取り、午後は雨だったが氷川丸と麒麟ビール横浜工場を見学した。今回の実践的な体験学習は災害や緊急時の対応に役立つと期待している。  
本事業は鶴見区の「共助のための防災活動等補助金」を受けて実施した。

- ・参加者：43名（学習者27、会員16）（外国人29、日本人14）  
鶴見区役所担当者1名、川崎市役所1名

### イ バス研修旅行

- ・日時：平成29年10月15日（日）7：30～18：00
- ・場所：山梨県

(見晴し園、笛吹川フルーツ公園、マンズワイナリー)

- ・内容：会員、学習者を対象に「秋のフルーツを楽しもう！」と題してバス研修旅行を実施した。まずは、雨の中40分間食べ放題のぶどう狩り、その後、山梨県笛吹川フルーツ公園では足湯や散策を楽しんだが、残念ながら富士山は見えなかった。最後のワイン工場では、工場見学のあとワインやジュースを試飲した。帰りのバス車中では学習者自身が「ビンゴゲーム」や「お国の歌タイム」の司会進行を務め、国籍を超えた国際交流の場となった。

本事業は「よこはま夢ファンド」の助成を受けて実施した。

- ・参加者：53名（学習者44、会員9）（外国人44、日本人9）

## ウ 茶道体験

- ・日時：平成29年11月11日（土）13：30～16：00
- ・場所：馬場花木園 茶室
- ・内容：会員、学習者を対象に、東高校・南高校茶道部のご協力を得て、茶道体験を行った。高校生が「やさしい日本語」と英語でお菓子の食べ方、お茶の飲み方、お茶の点て方を説明し、分かりやすいデモンストレーションもあって、学習者は安心して体験することができた。質問タイムでは、学習者から積極的に質問が出て和気あいあいの雰囲気だった。素晴らしい秋晴れに恵まれ、茶会の前後、庭園散歩も楽しめた。

- ・参加者：36名（学習者28、会員8）（外国人28、日本人8）

東高校・南高校茶道部関係者28名

## エ 一品持ち寄りパーティー

- ・日時：平成30年2月11日（日）13：30～15：30
- ・場所：鶴見中央コミュニティハウス レクリエーションホール
- ・内容：会員、学習者とその家族がお国自慢の料理を一品持ち寄ってパーティーを行った。参加者は互いに自分の料理を日本語で説明し合った。アトラクションとして紙芝居「桃太郎」を上演してもらい、その後「桃太郎」の歌と一緒に合唱した。学習者の飛び入りの歌と踊りも大変好評だった。最後に「炭鉦節」を全員で輪になって踊り、日本の盆踊りを体験した。食文化を通して参加者全員が楽しく交流できた。

本事業は「鶴見中央コミュニティハウス共催事業」として開催した。

- ・参加者：65名（学習者39、会員16、家族10）（外国人51、日本人14）

紙芝居つるかめ座6名、盆踊り指導3名

## オ 着物体験

- ・日時：平成30年3月11日（日）13：00～16：00
- ・場所：鶴見国際交流ラウンジ、鶴見中央コミュニティハウス
- ・内容：学習者とその家族が日本の着物を体験した。着付けボランティアが少なく心配したが、新たな協力者の参加があり、時間内に全員に着付けることができた。女性は華やかな振袖姿に髪飾りを付け、男性は羽織袴に刀を差し、金屏風の前でポーズを決めて、大喜びで家族やクラスの仲間と写真を撮り合っ

いた。順番を待つ間、ガールスカウトの小学生に折り紙を指導してもらったが、小学生達にとっても外国の方とふれあう良い機会となった。

- ・参加者：着物体験 57 名（学習者 43、家族 14）（男 26、女 31）（外国人 57）  
会員 20 名、着付けボランティア 5 名、ガールスカウト他 19 名（日本人 44）

### ③ 国際理解事業

#### ア 国際理解講座

- ・日時：平成 29 年 7 月 16 日（日）13：30～15：45
- ・場所：鶴見国際交流ラウンジ
- ・内容：鶴見区民、会員を対象に、「ベトナム縦断こころ旅」と題して、講座を開催した。読解 B クラスの学習者 5 名が講師となって、パソコンを自分で操作しながら、ベトナムの概要・文化に続き、北部・西北部・中部・南部それぞれの代表的な観光地や文化を紹介した。ベトナムの特産品に触れたり、お菓子を試食したり、盛り沢山な内容で、伝統的な笛の生演奏やアオザイ姿も印象的だった。参加者から「ベトナムに行ってみたい」との声があった。
- ・参加者：48 名（学習者 8、会員 12、一般 28）（外国人 16、日本人 32）

### ④ 行政機関及び他団体との協働事業

#### ア 鶴見国際交流ラウンジの活動への参加

- ・日本語教室運営委員会委員長が部会員として、年 6 回開催の日本語部会に参加し、鶴見区内の日本語教室ボランティアと共に鶴見国際交流ラウンジ主催「日本語ボランティア入門講座」「日本語ボランティア・ブラッシュアップ講座」の企画運営に携わった。また「鶴見国際交流ラウンジ日本語教室・学習者ニーズ調査」に協力した。
- ・平成 29 年 7 月 15 日（土）夏休み 3 館オープンデーで鶴見国際交流ラウンジの「パネル展示」に参加、学習者 1 名が「外国人による日本語スピーチ」で発表した。

#### イ 鶴見区社会福祉協議会の活動への参加

- ・第 6 種会員（地域福祉団体部会）として、理事 1 名がボランティア・市民活動団体分科会に出席した。
- ・理事 1 名が鶴見区社会福祉協議会の情報誌「福祉つるみ」の編集委員として編集会議に出席した。
- ・平成 30 年 2 月 24 日（土）「第 14 回 鶴見・あいねっと推進フォーラム」（鶴見公会堂）パネル展示に参加。会員 1 名がパネルの前で「こんにちは」の活動紹介をした。会員 3 名が社会福祉功労者として感謝状をもらった。

#### ウ 鶴見区災害ボランティアネットワークの活動への参加

- ・団体会員として、理事 1 名が運営委員会に出席、平成 30 年 1 月 18 日（木）6：30～8：30「災害ボランティアセンターシミュレーション訓練」に会員 1 名が参加した。

#### エ つるみ区民活動センターの活動への参加

- ・平成 30 年 2 月 5 日（月）～8 日（木）、鶴見区内のボランティア団体を紹介する「鶴魅力パネル展」（鶴見区役所ロビー）に参加した。

- ・平成 30 年 3 月 5 日（月）「つるみ区民活動センター利用者交流会及び講座」に会員 1 名が参加した。